

# 新型コロナウイルス感染症対策特集 海外トピックス【臨時版】

VOL. 19

- 世界中で感染拡大している新型コロナウイルス感染症。特徴ある対策を実施している国や駐在員事務所のある国・地域を中心に、各国の「今」をお伝えする、駐在員トピックス臨時版です。各事務所から情報が届き次第、随時発行します。

中 国 | 一部地方政府による入国者の隔離措置期間延長

海外全般 | 新型コロナウイルス感染症に係る各国・地域の状況と日本政府の対応

## 1 要旨

中国では、現在、海外からの入国者に対して14日間の隔離措置を行っているが、国外で新型コロナウイルス感染拡大が起きていることから、中国の一部の地方政府では独自に隔離期間を延長する措置を取っている。延長の措置を取っている地方政府を当事務所が中国国内の報道から把握し、次のとおり取りまとめた。

## 2 独自に隔離措置期間を延長している地方政府

(令和3年1月8日現在)

中国政府措置内容	地方政府延長措置内容	延長措置実施地方政府
指定されたホテルで14日間の隔離	左記に加え 自宅で14日間の隔離 (※)	黒竜江省 吉林省 湖北省 江蘇省蘇州市 浙江省 四川省成都市 海南省海口市
	左記に加え 自宅で7日間の隔離 (※)	北京市 遼寧省 貴州省 福建省廈門市 広東省深圳市

(※) 自宅がない者は、指定されたホテルでの隔離が行われている。

## (参 考)

静岡県中国駐在員事務所長が昨年の渡航時に体験した隔離の様子を紹介しています。

※YouTube 地域外交ウェブチャンネル（中国の現状～渡航者対策、金融・経済状況などを紹介します～）へのQRコード



本県の交流重点国・地域等の新型コロナウイルス感染症の状況と日本政府の対応は、以下のとおりです。  
(1月11日時点)

国・地域	各国・地域の状況			日本政府の対応		
	感染者数 ( )は前日比 ※1	死亡者数 ( )は前日比 ※1	日本人の 入国制限等	感染症危険 情報レベル ※2	上陸拒否 (世界152か国・地域) ※3	・基準日以前の 査証効力停止 ・査証免除措置停止
中国 (ビジネスラック開始済) (レジデンスラック開始済)	97,652 (+134)	4,799 (+1)	○	2	-	○
韓国 (ビジネスラック開始済) (レジデンスラック開始済)	69,114 (+451)	1,140 (+15)	○	2	-	○
モンゴル	1,429 (+21)	0 (0)	○	2	-	○
台湾 (レジデンスラック開始済)	834 (+6)	7 (0)	○	2	-	○
シンガポール (ビジネスラック開始済) (レジデンスラック開始済)	58,907 (+42)	29 (0)	○	2	-	○
タイ (レジデンスラック開始済)	10,547 (+249)	67 (0)	○	2	-	○
インドネシア	828,026 (+9,640)	24,129 (+182)	○	3	○	○
ベトナム (ビジネスラック開始済) (レジデンスラック開始済)	1,514 (+1)	35 (0)	○	2	-	○
マレーシア (レジデンスラック開始済)	135,992 (+2,433)	551 (+9)	○	3	○	○
フィリピン	487,690 (+1,893)	9,405 (+7)	○	3	○	○
インド	10,466,595 (+16,311)	151,160 (+161)	○	3	○	○
アメリカ	22,009,275 (+248,089)	369,304 (+3,418)	-	3	○	-
ロシア	3,425,269 (+23,315)	62,273 (+436)	-	3	○	○
ブラジル	8,075,998 (+62,290)	202,631 (+1,171)	-	3	○	-
日本	286,752 (+5,977)	4,044 (+48)				

※1 WHO 発表による。ただし、台湾のみ、台湾衛生福利部発表による。

※2 外務省発表による。感染症危険情報レベル3：渡航はやめてください(渡航中止勧告)。  
レベル2：不要不急の渡航はやめてください。

※3 法務省により上陸拒否に指定された国・地域でも、必要な防疫措置を確約できる受入企業・団体があることを条件とした新規入国は可能であったが、令和2年12月28日以降、当該措置は一時停止(レジデンスラックやビジネスラックは運用を継続)。また、緊急事態宣言の解除までは、全ての入国者等に対し出国前72時間以内の検査証明の提出及び入国時の検査実施が必須となっている。